

二十二、車軸隧道

鋼板及同山形材ヲ以テ作り頂部ハ半円形トナシ總テ水密ニ構造スベシ

其樁根ヲ受クル部分ハ特ニ充分ナル防撓工事ヲナスヲ要ス

二十三、機関室囲壁

高サ甲板六呎六吋鋼製トシ適當ニ防撓スベシ。縁材ノ

高サ甲板上十八吋下甲板上十吋トス。上甲板上ノ囲壁ハ

操舵機室、汽機室ニ「トランクスカイテイイト」料理室及「ストー

「汽機」の「汽」の原文字は氣の左にサンズイを付した文字

クホール」ニ區劃シ頂板ハ鋼板トシ築ヲ以テ適當ニ支持スベシ

各室ノ入口ニハ鋼製ノ戸ヲ備ヘ眞鍮製蝶番「ロック」「ハンドル」

「フック」等ヲ完備スベシ

囲壁ノ周囲ニハ「チーク」製眞鍮支ヘ金付「ストームレール」ヲ附スベシ

「ストークホール」上ノ格子ニハ鐵薄板製ノ蓋ヲ備フベシ

汽機室天窓ハ鋼製ニシテ鋼製ノ家根蓋二十吋至「ダイシブ

チックライト」ヲ各側ニ三ヶ筋入シ屋根ハ亜鉛鍍鉄蝶番弧

針鎖等ヲ完備スベシ

料理室天窓ハ鋼製ニシテ大サハ汽機室ノモノヨリ小ニシテ構造ハ之ニ準スベシ